

Analysis of Nitro-polycyclic Aromatic Hydrocarbons in Particulate Matter 2.5 by Gas Chromatography/Multiphoton Ionization/Time-of-flight Mass Spectrometry Using a Femtosecond Laser

唐, 圓圓

<https://doi.org/10.15017/1670407>

出版情報：九州大学, 2016, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：全文ファイル公表済

氏名	唐 圓 圓
論文名	Analysis of Nitro-polycyclic Aromatic Hydrocarbons in Particulate Matter 2.5 by Gas Chromatography/Multiphoton Ionization/Time-of-flight Mass Spectrometry Using a Femtosecond Laser (ガスクロマトグラフィー/フェムト秒レーザー多光子イオン化飛行時間型質量分析法による超微粒子(PM2.5)中のニトロ多環芳香族化合物の分析)
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 今任 稔彦 副 査 九州大学 教授 安達 千波矢 副 査 九州大学 特命教授 今坂 藤太郎

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究は、ガスクロマトグラフ/フェムト秒レーザーイオン化質量分析法により、PM2.5に吸着した多環芳香族化合物及びその誘導体を分析すると共に、それらの物質のイオン化過程を明らかにしている。これらの成果は、分析化学並びに環境科学に有用な知見を与えるものであり、化学システム工学上価値ある業績である。よって本論文は博士（工学）の学位論文に値するものと認める。